

2020年 PASセルフケアセラピイ Psycho Analytic Systems theory based Self-Care Therapy(PAS-SCT) 看護学会 学会トレーニング

トレーナー
宇佐美 しおり

四天王寺大学看護学部 教授
看護実践開発研究センター センター長
熊本大学名誉教授

技術トレーナー
小谷 英文 先生

PAS心理教育研究所理事長
国際基督教大学名誉教授



学会トレーニング趣旨

本学会では、精神障害・悪性腫瘍・糖尿病・心不全・脳血管疾患有する慢性疾患患者へのセルフケアプログラムおよび行動化・反復される自傷行為・依存や訴えが多い・長期入院・入院の繰り返し・隔離拘束がとれない・衝動性の高い患者等「ケア困難な患者」に対するPASセルフケアセラピイ (PAS-SCT) の看護介入に関する理論と技法を学びます。

トレーニングで

- 対象の特徴に応じたセルフケアプログラムと PAS-SCT の実践展開、
- 実践展開しながら介入型事例報告・事例研究をまとめる研究能力の育成、

を行います。

トレーニングの目標は、

- 精神状態や自我・人格機能・自己・力動的発達・セルフケアに関する総合的アセスメント
- セルフケア看護介入の起点であるケース・フォーミュレーションをもとにセルフケアの意図的過程（目標、ケアプラン）を展開する
- さらにケア困難患者に対しては、PAS-SCTを展開する
- セルフケアプログラムとPAS-SCTを展開できるための信頼関係の展開（グラウンドメイトリックス・心的安全空間・相互作用メイトリックス・メンタライジング・セラグノーシスを元に力動的に相互作用を展開し作業同盟を作る）。
- 同時に介入型事例報告、事例研究（Active learningのケース・メソッド法）を行い、Active Learningのケースメソッド法を学ぶ。

* 終了後に修了証をお渡しし、自分の介入技法の変化・課題を確認していただきます。

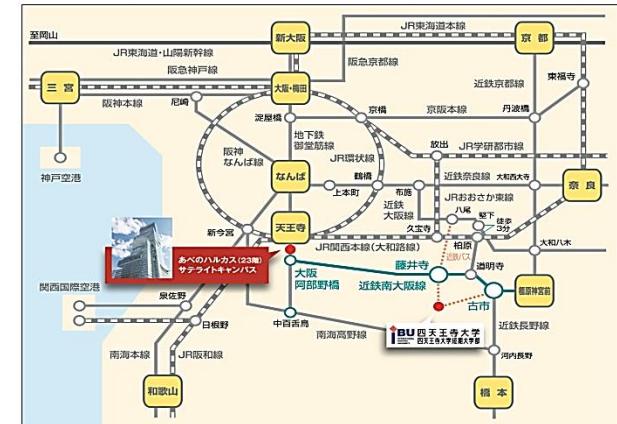
プログラムは4回とも1日目を基礎編とし(初めて参加する人たちのためにも各回1日目は共通訓練を行います)、2日目を各回の特徴で展開していきます。また、トレーニングで用いた事例やまとめた事例は、参加者の皆様の了解を得てトレーニング事例集としてまとめ、参加者がトレーニングを繰り返し体験できるようにしていきます。
また年数とともに能力も努力とともに変化していくので昨年参加された方も継続してご参加ください。

本プログラムは学会トレーニングとして、この5年間で、学会の資格認定制度を構築していきますが、2020年から始まる1年間でその基礎を構築していきます。

会場・アクセス

四天王寺大学

あべのハルカスサテライトキャンパス
〒545-6023 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43



<最寄り駅>

近鉄「大阪阿部野橋」駅西改札
JR「天王寺」駅中央改札

Osaka Metro 御堂筋線「天王寺」駅西改札
谷町線「天王寺」駅南西/南東改札
阪堺上町線「天王寺駅前」駅

参加費（1回分）

会員13000円・非会員15000円
フルタイムの学生は各2000円引き
申込時同時入会可（会員料金適用）

お問い合わせ・お申し込み

PASセルフケアセラピイ看護学会事務局
事務局長 川田陽子

住 所：大阪府羽曳野市学園前3丁目2-1
四天王寺大学看護学部

T E L : 072-959-2436
E-mail : passct_office@passct.com
URL : <http://square.umin.ac.jp/pasctnursing/index.html>



トレーニング構造

年4回

初日 共通基本技術トレーニング
(一生続ける基礎技術練磨)

第2日 4回でPAS-SCT系統的トレーニング
を構成する

第2日の構成

第1回 精神障害・悪性腫瘍、心疾患、脳血管疾患、などの慢性疾患患者へのセルフケアプログラムの展開（総合アセスメントからケース・フォーミュレーション⇒セルフケア上の目標⇒ケアプログラム）と介入型事例報告・事例研究の展開

第2回 セルフケアプログラム～PAS-SCTの展開と介入型事例報告・事例研究

第3回 ケア困難患者へのPAS-SCT展開と介入型事例報告・事例研究

第4回 PAS-SCT事例研究(介入型事例研究)

平行して

①もっと基礎的なことを学びたい方は、
四天王寺大学看護実践開発研究センターの
カリキュラムを(<http://www.shitennoji.ac.jp/ibus/extern/09program/>)

②さらに、指導者、卓越した安定した実践能力を向上させるためPAS心理教育研究所(東京都目黒区駒場2-8-9)で実施しているPAS-SCT集中クラスへの参加を推奨します
(<http://www.pas-ins.com>)

テキスト

- 1)小谷英文(2018)：精神分析的システムズ心理療法-人は変われる-, PAS心理教育研究所出版部
- 2)小谷英文編著・宇佐美しおり共著(2018)：PASセルフケアセラピイ, PAS心理教育研究所出版部

PAS-SCT年間トレーニングプログラム

第1回 令和2年2月15-16日 2日間

4回共通初日プログラム

1. 11:00 - 13:00 全体像の把握：例証事例
2. 14:00 - 15:00 セルフケアプログラム展開のための看護面接起点
セルフケア看護の起点となる関係性力動運用－グラウンドメイトリックス・相互作用メンタル・メイトリックス・セラグノーシスの展開
3. 15:10 - 16:10 PEA紐過程アセスメント
4. 16:20 - 17:20 介入ポイントの同定：不安、フィードバック基点、展開基点
5. 17:30 - 18:30 介入セラグノーシス面接法
* 2から5まで項目毎に、技術習得認定を行う

第2日：セルフケアプログラムの展開

1. 10:00 - 11:30 セルフケアプログラム協働作業 同盟：例証事例
2. 11:40 - 12:40 セルフケア面接法I：組み立て
3. 13:30 - 14:00 セルフケア面接法II：セルフケア・セラグノーシス
4. 14:00 - 14:40 セルフケア面接法III：危機介入
5. 14:50 - 15:50 組織介入技法I：チームビルディング
6. 15:50 - 16:30 セルフケア面接法IV：成果受容と次なる展開
* 1から6まで項目毎に、技術習得認定を行う

第2回 令和2年5月9-10日 2日間

第2日：セルフケアプログラムの事例研究からPAS-SCT

1. 10:00 - 11:30 セルフケアプログラム事例研究法：例証事例
2. 11:40 - 12:40 PAS事例研究法I：介入における変数の特定化
3. 13:30 - 14:00 PAS事例研究法II：変数の構成法
4. 14:00 - 14:40 PAS事例研究法III：成果と課題の特定化
5. 14:50 - 15:50 PAS-SCT技法I：プラン構成
6. 15:50 - 16:30 PAS-SCT技法II：初回面接法
* 1から6まで項目毎に、技術習得認定を行う

第3回 令和2年10月3-4日 2日間

第2日：PAS-SCT展開

1. 10:00 - 11:30 PAS-SCT事例報告の構成：例証事例
2. 11:40 - 12:40 PAS-SCT面接法I：不安介入法
3. 13:30 - 14:00 PAS-SCT面接法II：介入面接法
4. 14:00 - 14:40 PAS-SCT技法III：組織介入法
5. 14:50 - 15:50 PAS-SCT技法IV：展開技法
6. 15:50 - 16:30 PAS-SCT技法V：終結

* 1から6まで項目毎に、技術習得認定を行う

第4回 令和3年1月30-31日 2日間

第2日：PAS-SCT事例研究（介入型事例研究）

1. 10:00 - 11:30 PAS-SCT事例研究の構成：例証事例
2. 11:40 - 12:40 PAS-SCT事例研究法IV：デザイン
3. 13:30 - 14:00 PAS-SCT事例研究実習I
4. 14:00 - 14:40 PAS-SCT事例研究実習II
5. 14:50 - 15:50 PAS-SCT事例研究実習III
6. 15:50 - 16:30 PAS-SCT事例研究実習IV

* 1から6まで項目毎に、技術習得認定を行う

レベル認定の基準

- * テストとアセスメント課題レポート審査のパスをもって基礎資格レベル1を認定
- * PAS-SCTの事例報告学会発表のレビュー審査のパスをもって基礎資格レベル2を認定
- * PAS-SCTの事例研究学会発表のレビュー審査のパスをもって基礎資格レベル3を認定

*注 本プログラムは、1年を通じて実践構築していくものであり、訓練効果の確認によって内容、組み立ては変わることがある。